

# クサマさんってどんな人？

## a 事前授業（学校）

《ねらい》 過去と現在を比較することで草間彌生のルーツを知る。

### 1 草間彌生の過去と現在の肖像写真や作品を見比べる

#### 【鑑賞のポイント】

- ・ 何が変わってなくて何が変わっているか
- ・ なぜ水玉なのか など



10歳の頃のアーティスト



現在のアーティストと近年の作品

イラスト：Y.Aoshima

10歳の頃と現在のポートレートです。この2枚を見比べて草間さんはどこが変わってなくて、どこが変わったのだろう？（いろいろな答えが出てくると思われるが、そこをきっかけとしてこのアーティストへの興味、人間像をスタートに作品理解へ深めたい）

\* 図版は草間彌生公式ホームページを活用するといいでしょう。URL：[www.yayoi-kusama.jp](http://www.yayoi-kusama.jp)

### 2 草間彌生の作品制作「愛はとこしえ」を追体験してみる

「愛はとこしえ」シリーズは作者が100号のキャンバスにペン1本で描いた50枚シリーズです。制作の追体験としてB6サイズの紙にペン1本で絵を描いてみます。オリジナルで豊かなイメージを真っ白いキャンバスに迷いなく手を動かしていくことの大変さや彼女のすごさがわかることでしょう。作者の気持ちに迫ることができるかもしれません。

イラスト：Y.Aoshima



\* 「愛はとこしえ」シリーズの制作過程がわかる映画『≡草間彌生 わたし大好き』を鑑賞するのもいいでしょう。

## **b 作品を前にして授業（現地）**

- 《ねらい》
- ・作品を前にして感じたこと、気づいたことなどを発表しあう。
  - ・制作のねらいや意図について考える。

### **1 個人でまたはペアやグループで作品を鑑賞する。**

#### **【鑑賞のポイント】**

- ・特徴
- ・発見したこと
- ・どんな現代美術の手法を使っているのか（現代美術手法カードを参照）

### **2 教師によるまとめ**

- ・個々に感想、どんな人だと思ったかを聞く。
- ・草間彌生の言葉を紹介

「一芸術家を志している私は、理不尽な環境に打ち勝つということは、追いつめられた立場に置かれた己れの苦しい状況に打ち勝つということであり、人間として生まれてきた故の試練であると思っている。だから、私の全人格をもってそれに立ち向かいたい。こういうことに巡り合ったことも、一つの人の世の運命であるから。」

「一でも、自分の道を貫くしかない。死ぬまで私の主張をつづけて、この荒廃の中でたとえ悲しい思いをしても、自分の考えを芸術の中に命がけで表していけばいいのだ、と私は思い直した。それで百年後に誰かが私の作品を見て、草間さんはいい仕事をしたと思ってくれば、それで満足だと思っている。芸術は私にとっての信仰なのだ。」

『無限の網—草間彌生自伝』より抜粋

## **c 参考資料**

- ◆草間彌生公式ホームページ URL : [www.yayoi-kusama.jp](http://www.yayoi-kusama.jp)
- ◆『無限の網—草間彌生自伝』 作品社 2002年
- ◆『I LIKE MYSELF—わたし大好き』INFAS パブリケーションズ 2007年
- ◆『≡草間彌生～わたし大好き～』(DVD) ビー・ビー・ビー株式会社 2008年